## 内部点検用透明アクリルマンホール蓋

阪神高速道路 海老江JCT


**神鋼鋼線工業株式会社**

本　社　〒660-0091 尼崎市中浜町 10 番地 1
URL https://www.shinko-wire.co.jp/

| | | |
|---|---|---|
| ●東京支店 | エンジニアリング事業部　営業部　東京営業室<br>〒108-8688 東京都港区高輪 2 丁目 22 番 1 号 THE LINKPILLAR 2 | TEL (03) 5739−5256<br>FAX (03) 5739−5261 |
| ●大阪支店 | エンジニアリング事業部　営業部<br>〒541-0041 大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号　淀屋橋スクエア | TEL (06) 6223−0674<br>FAX (06) 6201−3476 |
| ●九州支店 | エンジニアリング事業部　営業部<br>〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 1 番 1 号　新幹線博多ビル | TEL (092) 441−5998<br>FAX (092) 471−8380 |
| 札幌営業所 | 〒060-0004 札幌市中央区北四条西 5 丁目 1 番地 3　日本生命北門館ビル | TEL (011) 221−2732<br>FAX (011) 221−2733 |
| ●尼崎事業所 | 技術部　エンジニアリング技術室<br>〒660-0091 尼崎市中浜町 10 番地 1 | TEL (06) 6411−1082<br>FAX (06) 6411−1075 |

●印は本製品の営業担当部、●印は本製品の技術担当部です。

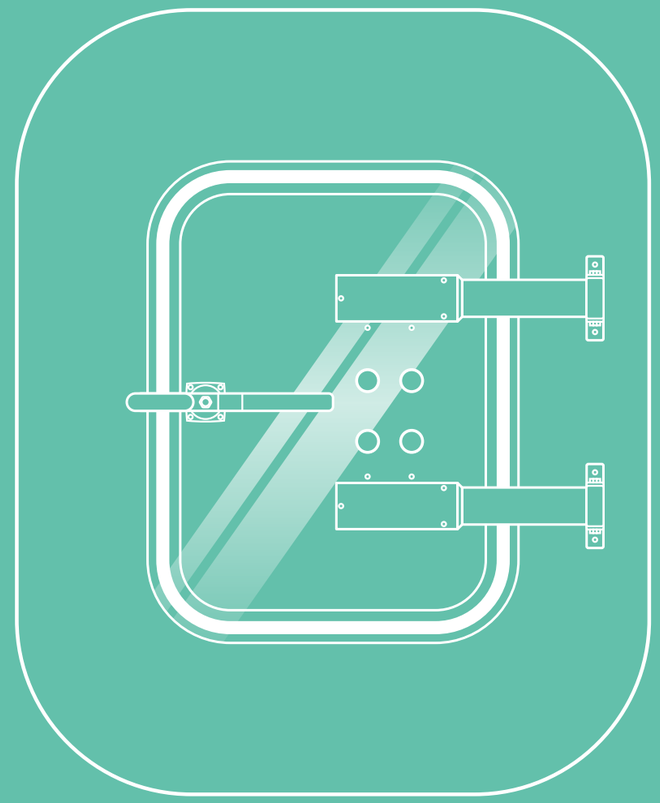

2026060050Ⓕ

**神鋼鋼線工業株式会社**

**神鋼鋼線の**

# 内部点検用透明アクリルマンホール蓋

Acryl
Manhole
cover



神鋼鋼線の

# 内部点検用透明アクリルマンホール蓋

橋梁の長寿命化を図るには、定期的な点検が不可欠です。そのためには、点検の対象となるポイントにアクセスする必要がありますが、鋼桁や橋脚の内部を点検する場合には、マンホール蓋を介して内部にアクセスする必要があります。

神鋼鋼線の**内部点検用透明アクリルマンホール蓋**は、高い透明度と独自の難燃処理による高レベルの難燃性、耐候性、機械的性質を備えた**アクリル透光板**を使用しており、従来の鋼製やFRP製のマンホール蓋に比べて優れた特性を持っています。また、既設のマンホール蓋を透明アクリルマンホール蓋に交換することも可能です。

なお、本製品は阪神高速道路株式会社様との共同開発によるものです。

## 特長

神鋼鋼線の内部点検用透明アクリルマンホール蓋には、以下の特長があります。

### ●高い透明度と優れた透光性

本製品に使用されているアクリル透光板は、キャスト製法により精製されており、緻密な分子結合による高い透明度とガラスをしのぐ透光性を持つ、押出し成型品にはない品質性能を有しています。また、紫外線吸収剤を添加していますので、透明であっても紫外線に弱い鋼桁内面塗装への影響はほとんどありません。

### ●蓋をしたまま内部の異常を確認可能

橋梁内で鳩など小動物が死んだ場合、時間が経つとメタンガスを発生して悪臭の原因となり、程度が酷くなると爆発の可能性もあります。従来のマンホール蓋は鋼製もしくはFRP製であるため、いずれも蓋を開閉しないと内部が確認できませんが、アクリル透光板は透明であるため、開閉しなくても外部から異常を発見することができます。

### ●軽量で開閉が容易

鋼製のマンホール蓋は重量が重いため、開閉しにくいという欠点があります。アクリル透光板は、比重が1.2と軽量（鋼比重7.85）であるため開閉しやすいというメリットがあり、さらにマンホール蓋の大型化による維持管理性の向上を図ることができます。

### ●優れた耐候性

本製品で使用しているアクリル透光板は紫外線吸収剤を添加しているので紫外線劣化しにくく、長期間にわたってアクリル透光板本来の透明度を維持することができます。

### ●高い難燃性能と機械的性質

本製品で使用しているアクリル透光板には難燃処理を施していますので、付近で火災が発生しても燃え移りにくく、燃焼しにくい特性を有しています。また、高い難燃性能を発揮しながら、引張強度やビカット軟化温度など、これまでのアクリル透光板では実現が難しいとされてきた高い機械的性質を有しています。

### ●耐飛散性能による高い安全性

飛散防止中間フィルムを挟んで合せ加工を行うことにより、車両が衝突しても破片の飛散がほとんどないマンホール蓋も製作可能です。

### ■基本物性

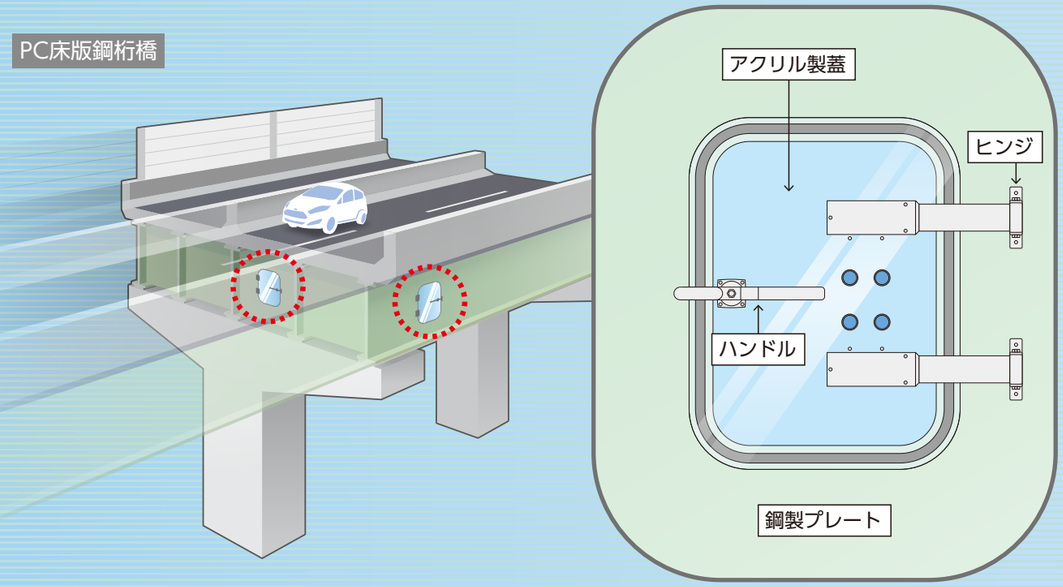
| 項　目 | 単　位 | 測定値 | 試験方法 |
|---|---|---|---|
| 全光線透過率 | % | 92.7 | セルキャスト板試験<br>JIS K 6718-1 |
| 光線透過率（420mm） | % | 94.4 | |
| 引張強さ | MPa | 81.7 | |
| 引張破断ひずみ | % | 5.4 | |
| 引張弾性率 | MPa | 31.58 | |
| 衝撃値（シャルピーノッチなし） | kJ/㎡ | 18.1 | |
| ビカット軟化温度 | ℃ | 107.1 | |
| 加熱寸法変化率 | % | 1.47 | |

### ■耐候性

| 項　目 | 単　位 | 測定値 | | 試験方法 |
|---|---|---|---|---|
| | | 単体板[1)] | 合せ板[2)] | |
| 全光線透過率 | % | 92.3(91.6) | 92.3(91.2) | カーボンアーク式<br>耐候性試験<br>（5,000時間後）<br>JIS K 7350-4 |
| 黄色度 | — | 0.8(1.2) | 1.4(3.2) | |
| HAZE（曇化）変化量 | % | (1.1) | (0.8) | |

1）公称板厚15mm　2）耐飛散性能付板：公称板厚7mm 2枚＋中間フィルム0.6mm
注）上記の値は想定値の一例であり、保証値ではありません。

### 内部点検用透明アクリルマンホール蓋




意匠登録第1438170号

構成の一例（ヒンジ、ハンドルは対象外です）